

あなたの地域のまちづくり 夢あじま

第35号

<http://ajimamachikyo.com>

◆発行日 令和元年8月21日
◆発行者 味間地区まちづくり協議会
◆連絡先 丹波篠山市立四季の森生涯学習センター内
TEL/FAX 079-506-1165
E-MAIL:ajima.machikyo@iris.eonet.ne.jp
火・金曜日 午前9時～午後1時



味間のようす
人 口 9,365人(男4,499人 女4,866人)
世帯数 3,918世帯 (令和元年5月末現在)

味間地区まちづくり協議会設立10周年記念事業 第1弾

JR篠山口駅東口駅前広場に イルミネーションを設置・点灯

～心地よい景観と賑わいのあるJR篠山口駅東口駅前を願って～



▲設置のようす



▲サマーイルミネーション～デカンショの灯り～(JR篠山口駅東口駅前広場)



▲電光掲示板でPR

丹波篠山市の公共交通の玄関口はJR篠山口駅です。その西口周辺は、平成9年3月のJR福知山線(新三田-篠山口間)複線化開業にあわせ、地域住民の力で成し遂げた土地区画整理事業によって、大きく変貌を遂げました。

現在、橋上駅舎の西口には丹波篠山観光ステーションやレンタカーの受付窓口、東口には神戸大学・丹波篠山市イノベーションラボやレンタサイクルが設置され、丹波篠山市の鉄道の玄関口となっています。

しかし、西口は暫定的な土地利用の露天駐車場が多く、東口周辺、特に弁天地域は人口が増加している味間地区にあって唯一、世帯数、人口ともに減少しています。

そこで、心地よい景観と賑わいのあるJR篠山口駅東口駅前を願って、味間地区まちづくり協議会設立10周年記念事

業に位置づけ、市民や観光客らを出迎え、味間地区と丹波篠山市、また、デカンショ祭を盛り上げるため、丹波篠山の未来に向けたまちづくり応援活動事業補助金を活用し、JR篠山口駅東口駅前広場にイルミネーションと電光掲示板を設置しました。

今回は「サマーイルミネーション～デカンショの灯り～」とネーミングし、帰省の皆さんを歓迎し、デカンショ祭の盛り上げも込めて、令和元年8月1日(木)～16日(金)の間、毎日、午後7時～午前零時まで点灯しました。

設置したのは、ツリー型イルミネーション、電光掲示板のほか、本年6月、個人からご提供いただいたイルミネーションの一部です。



一冬のイルミネーションのご案内

今回、個人から多くのイルミネーションの寄付を受けており、それらも活用させていただき、冬にはさらにバージョンアップしたウインターイルミネーションを予定しています。ご期待ください。

◆名称
ウインターイルミネーション
～希望と鎮魂の灯り～

◆期間
令和元年12月1日(日)～
令和2年1月17日(金)
※点灯時間は、期間中の毎日、
午後5時～午前零時

◆イルミネーション提供のお願い
ご家庭や会社で不要になった屋外用LED製イルミネーションがあればご提供をお願いします。

防災への意識を高めていきましょう!

味間地区まちづくり協議会では、毎年、市外への視察研修を開催しています。今回は、8月25日(日)の味間地区防災訓練や今後の活動に活かすため、7月5日(金)～6日(土)、岡山県倉敷市真備町^や矢野地区、香川県丸亀市川西地区への視察研修を実施しましたので、その概要を報告します。

矢野地区まちづくり推進協議会 <岡山県倉敷市真備町>

矢野地区まちづくり推進協議会は「つながる つなげる あったかまちづくり」をスローガンに地域課題を解決するために活動中。

昨年の西日本豪雨では倉敷市真備町の3割が水没し、一夜にしてすべてを失う悲惨な状況となりました。被災翌日からの早い支援と全国からのボランティアに感謝されていました。まちづくり推進協議会は、避難所運営・炊き出し・物資配布などを行い、また、情報がないという声が多くあったため、広報紙「ふれあい矢野」を発行し、人が繋がっていききました。復興への道は、災害の原因究明の学習会からスタートされました。

災害の教訓は、「備える(日常)」、「逃げる(災害時)」、「伝える(後世に残す)」。



▲活発なグループワーク



▲少しだけボランティア



▲矢野地区の皆さんと記念撮影



▲歓迎の看板に恐縮

川西地区地域づくり推進協議会 <香川県丸亀市>

平成13年度に阪神・淡路大震災被災地(北淡町)を視察した後、「防災からのまちづくり」をスローガンに掲げ、川西地区自主防災会を設立。以降、隔年で、人と防災未来センター(神戸市)を視察するほか、毎年、地域防災訓練を実施し、人づくり、物づくり、絆づくりに分けて活動されています。

人づくりでは小学生・中学

生・高校生への継続した防災研修など、物づくりでは防災備蓄品の充実・ユニフォーム作成などに取り組まれています。絆づくりでは企業・福祉団体などの連携のほか、東日本大震災や熊本地震被災地への支援をされています。

消防庁の「防災まちづくり大賞総務大臣賞」など数々の賞を受賞されています。



▲岩崎正期会長の丁寧な説明



▲ずらりと並ぶ防災備品庫



▲防災備品の説明



▲地域防災ステーション(備蓄倉庫)

今回の防災視察研修に参加した方の感想や意見をまとめました!

矢野地区まちづくり推進協議会を視察研修して

■100年に1度という大雨による災害に遭われた矢野地区を見て、家や田畑に濁水が流れこんだ跡が残し、そのときの様子が浮かんできた。予期しないことが起こって大災害となる。分散会では避難所での受入人数を把握するのも大事なことだと思った。丹波篠山市の防災力は大丈夫なのか不安。

■災害から1年経った今でも廃墟のような家が想像以上に多く驚いた。倉敷市真備町矢野地区は思っていたより連携が強く、前向きな姿勢で取り組んでおられた。

■過去、災害の少なかった地域において、住民の避難意識が希薄であったため、避難した人が少な

かったようである。味間地区でも同じようなことが予想され、意識の改革が求められる。矢野地区は訪問で避難要請をしたようであるが、川の決壊後では逆に外に避難するのは危険である。避難指示のタイミングが大変むずかしいと感じた。

■災害発生後の復旧に多くのボランティアの参加があったようであるが、その方々に機能的に活動してもらうための訓練不足を語られていた。ボランティア参加者への対応は、実際にボランティアに参加することでないと養われないように思う。

川西地区地域づくり推進協議会を視察研修して

■防災意識が高く、備蓄の量の多さに圧倒された。味間地区で出来

るかどうか疑問。

■ひとつの自治会では到底できる内容ではないが、近隣自治会と話し合い、今後の取り組みを考えていきたい。

■防災に対する「組織づくり」だけでなく、災害用備蓄体制が素晴らしい!! その自主防災体制を行政に頼らず、企業との連携を含め、地域を巻き込んだ取り組みは我々に課せられた課題に値する。

■ボランティアを中心に地域あげでの災害対策、とりわけ物資の備蓄に感心した。強いリーダーシップが必要であるとも感じた。さらには民間会社の協力も大事なことであったと感じた。

■川西地区地域づくり推進協議会

防災への意識を高めていきましょう!

8月25日(日)は味間地区防災訓練。わが事として参加しましょう!

の活動は味間地区まちづくり協議会と同様であるが、自主防災会の活動について特に力を入れており、小中学生に対する防災訓練が特筆される。

今回の防災視察研修を終えて、今後活動に役立てたいことなど

■防災を意識して訓練に参加し、身の安全を考えてみるのも大事。非常時の持ち出しが重要。味間地区まちづくり協議会も防災に備えて必要な物を準備して、貸し出しもできるようにしてほしい。

■味間地区まちづくり協議会の防災部会の活動の必要性を感じる。8月25日の防災訓練を踏まえ、味間地区の危険力所や避難所の点検、問題点を出して改善していく

ことが大切。

■自治会とまち協が防災に対する組織づくりを確立し、今後つながりがある自主防災活動が必要であると感じる。

■非常時の情報周知について、停電対策が必要と感じた。特に、携帯電話による周知方法について検討する必要を感じた(1人暮らし、高齢者など)。

■訓練の定例化...災害は忘れたときにやってくる

■自治体頼みでは、いざというとき機能しない...当事者意識の醸成、ボランティア参加の推進

■防災マップの解説...配布しただけでは理解不足。リスクの詳細

を説明してもらわないと行動計画に活かせない

■減災・復旧機能を保有する企業との連携...総合力の結集

■仮設住宅建設予定地の選定...前もって計画しておく

■2カ所の視察で役員に女性が数多くおられた。味間地区も自治会において女性の参加を呼びかけていく必要があるのではと思う。女性のできること、必要なことなど意見・考えをとり入れてはどうか。

■今後の対応としては、①防災訓練の実施、②連絡網の徹底、③非常食の備蓄...が必要と思われる。

■災害に限らず「支え合い」風土の醸成が地域を活性化させていくのでは。

あじまの話題とお知らせ

■資源回収の御礼とお知らせ —味間小学校—

味間小学校・味間小学校PTAでは令和元年5月25日(土)に第1回資源回収を実施しました。地域の皆様のご協力、ご支援のおかげで、多くの資源を回収することができました。心から厚く御礼を申し上げます。

第2回資源回収は令和元年11月23日(土)に予定しています。今後とも、ご協力とご支援のほど、よろしくお願いたします。

■味間小学校の行事案内

1 運動会

日時 令和元年9月21日(土)
午前8時40分～

場所 味間小学校グラウンド

2 学習発表会

日時 令和元年11月16日(土)
午前9時～正午

場所 味間小学校体育館

※各行事とも観覧は自由になっていますので、ご家族、ご近所お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。

■リサイクル活動の御礼 —丹南中学校—

丹南中学校・丹南中学校PTAでは令和元年7月20日(土)にリサイクル活動(資源回収)を実施しました。味間地区の皆さんのご協力とご支援のおかげで、多くの資源を回収することができました。本当にありがとうございます。

今後とも、ご協力とご支援のほど、よろしくお願いたします。

■丹南中学校の行事案内

1 体育大会

日時 令和元年9月14日(土)
午前8時40分～

場所 丹南中学校グラウンド

2 文化祭

日時 令和元年10月26日(土)
午前8時40分～

場所 丹南中学校体育館

3 オープンスクール

期間 令和元年11月12日(火)～
15日(金)

※各行事とも観覧は自由になっています。ご家族、ご近所お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。なお、お車はトヨタカローラ横の駐車場においていただくようお願いします。

■第3回走り方教室のご案内



「走る」はスポーツの基本!です。走り方が上手になると、もっとスポーツが楽しくなります。

引き続き、第3回走り方教室を開催しますので、皆さんのお申し込みをお待ちしています。

1 日時 令和元年11月17日(日)
午前9時30分～正午

※雨天の場合は味間小学校体育館

2 場所 味間小学校グラウンド

3 服装 動きやすい服装・運動靴・帽子・タオル

4 定員 60人程度

5 講師 チーム・地元民ささやま

6 申込先 後日、配付します所定の申込書を使って味間地区まちづくり協議会までFAXで送付してください。

■おとわの森子育てママフィールド・プチプリ(petit prix)のご案内



プチプリでは、毎月、産前・産後のママやお子さんのためのイベントを開催しています。お気軽にご参加ください!

第1・3木曜日 マタニティヨガ

第2火曜日 ヨガ

第3火曜日 Kids English

第4火曜日 ピラティス

そのほか、ツキイチ勉強会や単発でのイベントも開催しています。詳しくは、FB→おとわの森子育てママフィールドまたはIG(インスタグラム)→@petit_prix_0811まで検索ください。



「第5回味間の魅力 再発見!

わいわい写真コンクール」



「味間の魅力 再発見!わいわい写真コンクール」の作品を募集しています。味間地区で撮影されたものであれば何でもOK。地域の行事・まつり・風景など、お気に入りの写真をお待ちしています。

1 テーマ

味間地区で撮影されたものであれば何でもOK(1年以内に撮影したものに限り)

2 応募期間

令和元年11月5日(水)～
令和元年12月6日(金)

3 応募先

〒669-2205 丹波篠山市網掛429
味間地区まちづくり協議会

4 賞・参加賞

◆最優秀賞 1点(賞状・賞品)

◆優秀賞 3点(賞状・賞品)

◆入選 数点(賞状・賞品)

◆参加費 応募者全員

5 応募方法

所定の応募票を作品の裏面に貼り付け、応募

6 応募規定

(1)A4、四つ切り、ワイド四つ切りのいずれか

(2)カラーまたはモノクロ

(組写真、合成写真は不可)

(3)応募点数は1人3点以内で未発表の作品に限ります

(4)入賞はおひとり1点とし、上位の賞を優先します

7 審査

令和元年12月上旬

8 発表

入賞作品は令和元年12月中旬、入賞者本人に連絡します

9 表彰・展示

表彰式・展示は令和2年1月ごろを予定

10 その他

応募票は四季の森生涯学習センターなどに置いています